

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年09月25日

計画の名称	常陸大子駅周辺地区都市再生整備計画											
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	大子町											
計画の目標	<p>本地区は、常陸大子駅の開業以降、商業などの中心として賑わいをみせてきたが、自動車交通の発展により郊外への大型商業施設等の進出が進み、中心市街地としての都市機能が低下し始めている。</p> <p>このような中、平成26年度から平成30年度にかけて、活力ある中心市街地の再生と豊かな交流を育むまちづくりを目標に、「常陸大子駅周辺地区」の都市再生整備計画を実施してきた。これにより、一定の成果が得られた一方、新たな課題として、歩行者が安心安全に通行できる歩道・回遊路の追加整備（空間整備の継続）や、中心市街地の遊休地における駐車場やまちなか広場としての活用、空き家対策などが挙げられた。</p> <p>また、東西を連携する国道461号については、道路機能の強化に伴う空洞化の改善と、それを利用する人々を市街地に誘導するための仕掛けが求められているほか、令和元年10月の台風第19号に伴う記録的な豪雨により、甚大な被害が発生したことを受け、庁舎建設予定地を変更することとなった。</p> <p>町では、第5次大子町総合計画（平成22年3月策定）において掲げている施策等と整合を図りつつ、前回の都市再生整備計画の一部継続的事業として、中心市街地の賑わい創出と安心安全なまちづくりを進めていく方針である。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,420	A	2,420	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1・R2末	R5末	R7末
1	中心市街地における交流人口を200,000人/年（R1）から200,000人/年（R7）に維持 中心市街地に利用した町民及び来訪客数を計測する。	200000人/年	200000人/年	200000人/年
2	空き家・空き店舗の活用数を1件（R1）から2件（R7）に増加 まちなかに存在する、空き家・空き店舗の活用数を計測する。	1件	1件	2件
3	防災対策に関する満足度を20%（R2）から70%（R7）に増加 水害等の被害を踏まえた、防災対策に関する満足度を調査する。	20%	45%	70%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	大子町	直接	大子町	-	-	常陸大子駅周辺地区都市再生整備計画事業	高次都市施設、地域生活基盤施設、高質空間形成施設 等	大子町						2,420		未策定	
												小計						2,420		
												合計						2,420		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	7	12			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	7	12			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	7	9			
翌年度繰越額 (f)	0	3			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					